|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. |  | － |  |

**雨水浸透阻害行為許可事前相談書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事前相談日 |  | | 年 |  | 月 |  | 日 | （ |  | ） |
| 事業区域の所在・地番 | 奈良市 | | | | | | | | | |
| 事業区域の面積 |  | | | | | | ㎡ | | | |
| 予定する事業の計画の内容 |  | | | | | | | | | |
| 事業主又は建築主等の住所・氏名 | 住所 |  | | | | | | | | |
|  | 氏名 |  | | | | | | | | |
| 代理人等の住所・氏名・連絡先 | 住所 |  | | | | | | | | |
|  | 氏名 |  | | | | | | | | |
|  | 担当者名 |  | | | | | | | | |
|  | 連絡先 |  | | | | | | | | |
|  | E-mail |  | | | | | | | | |

（注）次の図書を添付してください。（作成要領は裏面参照）

1. 行為区域位置図（図面－１）
2. 行為区域区域図（図面－２）
3. 現況平面図（行為前）（図面－３）
4. 現況土地利用求積図（行為前）（図面－４）
5. 現況土地利用区分面積集計表（行為前）（様式－１）
6. 土地利用計画図（行為後）（図面－５）
7. 土地利用計画求積図（行為後）（図面－６）
8. 計画土地利用区分面積集計表（行為後）（様式－２）
9. 行為前後の土地利用集計表（様式－３）
10. 土地の登記事項を示す書類（全部事項証明書の写し）（資料－1）
11. 公図の写し（資料－２）
12. 行為区域の現況写真（資料－５）
13. その他必要となる資料

　この事前相談は、雨水浸透阻害行為許可の申請の要否についてのみ審査するもので、他法令等に基づく審査を行うものではありません。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ※処理欄 | | | | | | | | | | | | |
| 事前相談担当者名 | | | | | | | | | | | |  |
| 雨水浸透阻害行為面積 | | | |  | | | | | | | ㎡ | |
| 雨水浸透阻害行為許可申請 | | | | （　　 要　　・　　 不要　　） | | | | | | | | |
| 許可申請不要の理由 | | | | 雨水浸透阻害行為の面積が1,000㎡未満のため。  その他  （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　） | | | | | | | | |
| 備　考 |  | | | | | | | | | | | |
| 結果の連絡日 | |  | | | 年 |  | 月 |  | 日済 | （℡　来庁　E-mail） | | |
| 連絡した相手名 | | |  | | | | | | | | | |

※印欄は記入しない

事前相談図書作成要領

1. 行為区域位置図（図面－１）（縮尺５万分の１以上）

地形図に行為区域の位置を赤色で表示してください。

1. 行為区域区域図（図面－２）（縮尺2,500分の１以上）

1)行為区域の区域、2)都県界、3)市町村界、4)市町村区域内の町又は字の境界、5)土地の地番、6)土地の形状を記入してください。

1. 現況平面図（行為前）（図面－３）（縮尺2,500分の１以上）

行為区域及び周辺区域の現況がわかるように表示してください。

1. 現況土地利用求積図（行為前）（図面－４）（縮尺2,500分の１以上）

地形、事業区域の境界、現況土地利用形態の区分ごとにエリアを分け、着色し、様式１と対照するエリアNo.、エリア毎の面積、既存排水施設の位置を明示してください。

1. 現況土地利用区分面積集計表（様式－１）

様式－１に、現況土地利用形態の区分ごとに面積を入力してください。

単位はhaとします。小数点以下4桁までの表示とします。端数処理の決まりはありませんが、様式-1と様式-2の合計が一致するようにしてください。

1. 土地利用計画図（行為後）（図面－５）（縮尺2,500分の１以上）

　行為後の土地利用計画を可能な限り詳細に表示してください。

1. 土地利用計画求積図（行為後）（図面－６）（縮尺2,500分の１以上）

　事業区域の境界、計画土地利用形態の区分毎にエリアを分け、着色し、様式２と対照するエリアNo.、エリア毎の面積、計画排水施設の位置を明示してください。

1. 計画土地利用区分面積集計表（様式－２）

様式－２に、計画土地利用形態の区分ごとに面積を入力してください。

単位はhaとします。小数点以下4桁までの表示とします。端数処理の決まりはありませんが、様式-1と様式-2の合計が一致するようにしてください。

1. 行為前後の土地利用集計表（様式－３）

様式－１及び様式－２から、土地利用形態の区分ごとの面積が入力され、④欄に雨水浸透阻害行為の面積が自動算出されます。**⇒　この面積が申請の対象の要否の判断になります。**

1. 土地の登記事項を示す書類（全部事項証明書の写し）（資料－１）
2. 公図の写し（資料－２）

1. 行為区域の現況写真（資料－５）

　　　行為前の土地の状況がわかるように撮影し、必要に応じ写真撮影方向のわかる図面を添付してください。現況は更地ですが過去に建物があった場合は、建築計画概要書や国土地理院の航空図（撮影日入り）などの過去に建物があった根拠資料も添付してください。

1. その他必要となる資料

事業内容に応じて資料を添付してください。

代理人に委任される場合は、委任状（押印不要）を添付してください。